

入札契約制度の改正について

平成25年5月24日

倉敷市の入札契約制度について、次のとおり改正します。

記

1 建設工事における最低制限価格の算定方法の改正

(1) 改正内容

予定価格2億円以上の建設工事について、最低制限価格基準率の算定方法を次のとおり改めます。

予定価格2億円以上の建設工事の最低制限価格の算定方法

最低制限価格(税抜) = 予定価格(税抜) × (最低制限価格基準率 - (0.002X + 0.0002Y))

(X及びYは、0から9までの変数で、開札時に電子くじによって決定します。)

最低制限価格基準率 =

(直接工事費 × 0.9 + 共通仮設費 × 0.85 + 現場管理費 × 0.75 + 一般管理費 × 0.25) ÷ 工事価格

(2) 改正時期 平成25年6月1日

2 低入札価格調査の調査基準価格及び失格基準価格の算定方法の改正

(1) 低入札価格調査基準価格の算定方法の改正

低入札価格調査基準率の算定方法を次のとおり改めます。

低入札価格調査基準価格 = 予定価格(税抜) × 低入札価格調査基準率

低入札価格調査基準率は、次の計算式により算定した率の小数点第3位以下を切り捨てた率から0.0198を差し引いた率です。

(直接工事費 × 0.95 + 共通仮設費 × 0.9 + 現場管理費 × 0.8 + 一般管理費 × 0.3) ÷ 工事価格

(2) 失格基準価格の算定方法の改正

失格基準率の算定方法を次のとおり改めます。

失格基準価格(税抜) = 予定価格(税抜) × (失格基準率 - (0.002X + 0.0002Y))

(X及びYは、0から9までの変数で、開札時に電子くじによって決定します。)

失格基準率 =

(直接工事費 × 0.9 + 共通仮設費 × 0.85 + 現場管理費 × 0.75 + 一般管理費 × 0.25) ÷ 工事価格

(3) 改正時期 平成25年6月1日

3 下請業者の市内業者優先について

建設工事において市外業者に下請を発注する場合は理由書の提出を義務づけます。

(1) 対象となる下請の範囲

1 次下請け

(2) 実施時期 平成25年6月1日

※ 詳細は、契約課ホームページの「工事・コンサル」のお知らせに掲載の「市外業者を下請業者とする理由書」の提出についてをご覧ください。

4 電子入札における入札受付時間の変更

(1) 変更内容

入札金額登録の締め切りを、従来は開札日前日の午後5時としていたものを開札日当日の開札開始時間（原則午前9時）に変更します。

(2) 変更時期

平成25年6月1日以降に公告又は指名通知する案件から変更します。